

土木学会 国際センター

最近の活動

報道機関懇談会
土木会館
2017年 4月13日

国際センター（2012年4月発足）

<目 的>

産官学が連携し、各界の共通課題解決の場を提供することを目指す。

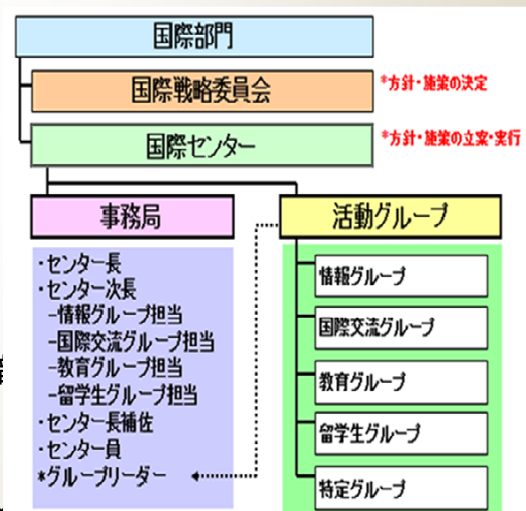
土木技術者の海外との学術・技術交流を通して学術・技術レベルの向上、建設産業の海外展開・振興をめざし、土木における国際整合性の改善、国際競争力の強化、国際貢献の推進を図る。

<主要な活動>

1. 情報発信と収集
2. 国際交流（二カ国間 & 多国間）
3. 留学生のネットワーキング支援
4. 建設産業の海外展開支援

■ アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の活動支援（米国 & アジアを中心とする13組のアジア地域における

- ①技術 & 学術交流の促進
- ②土木技術の発展と土木を通じた地域発展への貢献



1. 情報発信と収集

「国際センター通信」&「国際センター通信特集号」

2012年7月スタート 現在、No.54 (2017年4月号)

毎月、国内外1000超の読者へ配信。

土木学会の動向、学識者の意見、留学生の体験、海外セミナー等を紹介。

「特集号」: 通常号より一歩掘り下げた内容。

最新技術&プロジェクト、災害調査報告、課題等

最新号 No.11 (2017年3月27日発行)

「インフラ国際貢献・国際協力アーカイブ」

日本が国際貢献したプロジェクトを選定し、

JSCE HP(英)・“Project Archive”にて紹介。

<http://www.jsce.or.jp/e/archive/>

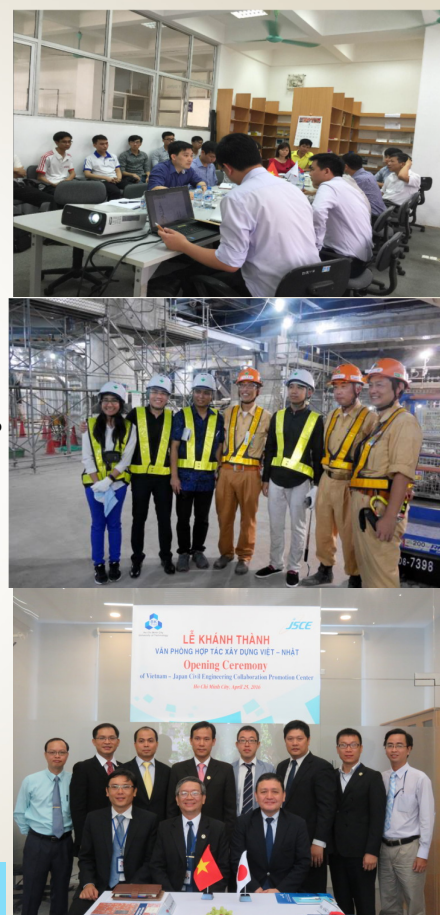


2

2. 国際交流: 最近の活動

ベトナム

- 日越技術者の交流拠点開設
 - ① 2013年、国家建設大学内(CJV)
 - ② 2016年4月、ホーチミン市工科大学内(VJCE)
- セミナー、シンポジウム等 年8回程度開催。
- 現地の技術者、在越日本技術者・企業との情報交換の場として成長。現地での注目度も拡大。
- ダナン市に3番目の交流拠点開設を計画中。
- 元日本留学生のネットワーク形成。
- 日越大学(2016年9月設立)との情報交換。



2. 国際交流:最近の活動

ミャンマー

- ・ ミャンマー工学会とのジョイントシンポジウム
産官学連携
ミャンマー側のニーズを考慮してテーマ設定。
過去2回では、日本土木技術(橋梁、道路、防災等)、
技術者教育&資格などを紹介&意見交換。
- ・ ヤンゴン工科大学主催第7回 国際科学技術会議にて
話題提供。今後も情報交換を強化。
- ・ 建設省ウィン・カイン大臣一行との意見交換会
- ・ 建設省 チョウ・リン事務次官 H26年度 国際活動
協力賞受賞
- ・ STGプログラムにて
若手技術者を招聘。



4

2. 国際交流:最近の活動

台湾

- ・ JSCE-CICHEジョイントワークショップ
若手技術者間の研究発表、意見交換
- ・ 日韓台ジョイントセミナー
(隔年、3地域を回り開催)



モンゴル

- ・ 日本技術セミナー (シリーズ)
日本の土木技術の紹介。
テーマ事例: 道路舗装、耐震技術



インドネシア

- ・ 公共事業省 ヘルマント長官一行来会
- ・ 都市計画(幹線道路&道の駅)コンクリート、
ODAプロジェクトをテーマとするシンポジウム
※調査研究委員会と共催



5

3. 留学生のネットワーキング支援

留学生の交流活動、意見交換の促進

- 留学生ネットワークの構築
海外にて、元日本留学生の交流会。
 - 研究活動・意見交換の促進(e.g. サマーシンポジウム、若手技術者WS)
 - 建設プロジェクト視察会
 - 留学生対象の企業情報の提供(企業説明会)
- 



4. 建設産業の海外展開支援

建設産業の海外展開支援

- 技術者教育プログラムの企画・実施
- シンポジウム、セミナーの企画&開催



「インフラ産業

グローバルビジョン講演会」シリーズ

世界のグローバル企業とともに、建設産業におけるグローバル戦略を語り、我が国の建設産業の海外展開戦略を考える。

2015年2月 No.1 ~ 2016年 4月 No. 3

事例: TYPESA社、AMEC 社、AECOMアジア支社。

[illegible]

4. 建設産業の海外展開支援

「世界で活躍する日本の土木技術者」シリーズ

近年、日本の建設企業による海外大型プロジェクトが、当該国のみならず広く評価されている現状をとらえ、日本の土木技術、土木技術者の活躍を広く紹介し、また将来の日本を担う若者たちにインフラ整備の意義や海外での仕事などを伝えることを目的とする。

2014年4月 No.1 ~ 2016年11月 No.8

次回 No.9
「フィリピン国オルモック市
洪水対策プロジェクト」
2017年5月16日開催予定



4. アジア土木学協会連合協議会 (ACECC)

Asian Civil Engineering Coordinating Council



- 技術&学術交流の促進
- 土木技術の向上
- アジア地域の発展に貢献
- メンバー 13組織

Australia (EA), Indonesia (HAKI), Japan (JSCE), Korea (KSCE), Mongolia (MACE), Nepal (NEA), Philippines (PICE), Taiwan (CICHE), USA (ASCE), Vietnam (VIFCEA), India (IEI), IEB (Bangladesh), IEP(パキスタン)



アジア土木技術国際会議 (Civil Engineering Conference in Asian Region : CECAR)

3年に1度開催。

アジア域内の産官学が集結。

土木おける課題を議論をし、その成果を世界に向けて発信。



CECAR 8
東京
2019年4月16~19日

参考:アソシエイ・トメンバー Associate Membership



- ▶ 土木学会は、会員と現地の技術者間の人的・技術的交流の促進を目指し、海外の技術者や、日本への留学経験者を対象にした「アソシエイトメンバー」を2016年4月にスタート。

- ・ 会費、無料。
- ・ 「アソシエイトメンバー証」を発行する。メンバー証の有効期限は、入会日から年度末までとし、1年ごとに更新する。
- ・ 国際センターのニュースレター「国際センター通信」を毎月、配信。
- ・ 海外分会、国際交流Grの行事等の情報を提供。
- ・ 随時、正会員として入会可能。

- ▶ 海外分会から現地の技術者へ御声掛けをする、海外行事の機会にご案内する等により、**認知度 & 登録数 Up!**

10

Thank you very much.

公益社団法人土木学会 国際センター

<http://www.jsce-int.org>